

5 作物ごとの作付予定面積等

(単位:ha)

作物等	前年度作付面積等		当年度の作付予定面積等		令和8年度の作付目標面積等	
		うち 二毛作		うち 二毛作		うち 二毛作
主食用米	63.4		73.7		69.0	
備蓄米						
飼料用米	8.7				4.6	
米粉用米						
新市場開拓用米						
WCS用稲						
加工用米						
麦						
大豆	9.6		10.3		10.0	
飼料作物	0.1					
・子実用とうもろこし						
そば						
なたね						
地力増進作物	2.2		2.3		2.3	
高収益作物	5.5		5.8		6.2	
・野菜	5.3		5.6		6.0	
・花き・花木	0.1		0.1		0.1	
・果樹	0.1		0.1		0.1	
・その他の高収益作物						
その他	3.2		4.2		4.2	
・みつ源れんげ	1.0		1.7		1.7	
・その他野菜等	2.2		2.5		2.5	
畑地化	0.7		0.7		0.7	

6 課題解決に向けた取組及び目標

整理 番号	対象作物	使途名	目標	前年度（実績）	目標値
1-1 1-2 1-3	大豆、白ねぎ、ブロッコリー	排水対策助成	排水対策面積 (実施率)	(令和6年度) 1,577a (令和6年度) 147.4%	(令和8年度) 1,260a (令和8年度) 95.0%
2	飼料用米、大豆、白ねぎ、ブロッコリー	担い手集積助成	作付面積 (担い手集積率)	(令和6年度) 1,582a (令和6年度) 66.9%	(令和8年度) 1,950a (令和8年度) 75.0%
3	白ねぎ、ブロッコリー	地域振興作物作付助成	地域振興作物作付面積	(令和6年度) 406a	(令和8年度) 780a

※ 必要に応じて、面積に加え、取組によって得られるコスト低減効果等についても目標設定してください。

※ 目標期間は3年以内としてください。

7 産地交付金の活用方法の概要

都道府県名:鳥取県

協議会名:日吉津村地域農業再生協議会

整理番号	用途 ※1	作期等 ※2	単価 (円/10a)	対象作物 ※3	取組要件等 ※4
1-1	排水対策助成(高畝栽培)	1	9,700	大豆、白ねぎ、ブロッコリー	高畝栽培(1条植:概ね15cm以上、2条植:概ね30cm以上)を行うこと
1-2	排水対策助成(額縁明きよ)	1	9,700	大豆、白ねぎ、ブロッコリー	額縁明きよ(深さ:概ね30cm以上)を施工し、作付すること
1-3	排水対策助成(耕盤破碎)	1	9,700	大豆、白ねぎ、ブロッコリー	耕盤破碎(間隔:概ね1.5m以内)を施工し、作付すること
2	担い手集積助成	1	3,500	飼料用米、大豆、白ねぎ、ブロッコリー	協議会が指定したブロックで作付を行うこと
3	地域振興作物作付助成	1	8,600	白ねぎ、ブロッコリー	地域振興作物を作付し、販売すること

※1 二毛作及び耕畜連携を対象とする用途は、他の設定と分けて記入し、二毛作の場合は用途の名称に「〇〇〇(二毛作)」、耕畜連携の場合は用途の名称に「〇〇〇(耕畜連携)」と記入してください。

ただし、二毛作及び耕畜連携の支援の範囲は任意に設定することができるものとします。

なお、耕畜連携で二毛作も対象とする場合は、他の設定と分けて記入し、用途の名称に「〇〇〇(耕畜連携・二毛作)」と記入してください。

※2 「作期等」は、基幹作を対象とする用途は「1」、二毛作を対象とする用途は「2」、耕畜連携で基幹作を対象とする用途は「3」、耕畜連携で二毛作を対象とする用途は「4」と記入してください。

※3 産地交付金の活用方法の明細(個票)の対象作物を記載して下さい。対象作物が複数ある場合には別紙を付すことも可能です。

※4 産地交付金の活用方法の明細(個票)の具体的要件のうち取組要件等を記載してください。取組要件が複数ある場合には、代表的な取組のみの記載でも構いません。